



中台小だより

成田市立中台小学校

かしこい子どもの育成

第17号R7. 12. 12

<http://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-nakadai/>

走り抜いたマラソン大会

校長 山口 誠

時折日差しが差し込むものの、立ち止まっていると体温が奪われるほどの寒さの中、9日に校内マラソン大会が行われました。

大会は高学年、低学年、中学年の順で、さらに女子、男子の順に実施されました。どの子も順位や記録を目指して一斉に駆け出し、抜きつ抜かれつの白熱したレースが展開され、ほんのわずかな差で明暗が分かれる場面も数多く見られました。特に目を引いたのは、参加者全員が最後まで走りきったということです。苦しくなってからも、前を向いて腕を振り、必死に走る姿から子どもたちの成長を強く感じました。

閉会式では、子どもたちに対し「最後までやり抜く力は、やり抜いた人にしか身につかない力であり、今後の活動に必ず役立つ」とお話ししましたが、今回の頑張りを自分の力に変え、さらにたくましく成長してくれることを願っています。



書き初め大会に向けて

11日、12日と講師に学区在住の川崎先生をお招きし、3～6年生を対象に書き初め練習会を行いました。練習会では、筆の運びや力の入れ方について丁寧に教えていただきました。子どもたちは一画一画に集中し、真剣な表情で用紙に向かっていました。書き終えるたびに先生からアドバイスを受け、次の一枚ではすぐに生かそうと取り組む姿から、向上心の高まりが感じられました。

このあと、新春の1月13日、14日には、校内書き初め大会を予定しています。今回学んだことを生かして冬休みにしっかりと練習を重ね、本番では自分の力を十分に發揮してほしいと思います。子どもたちがどのような成長を見てくれるのか、とても楽しみにしています。

